

第10回 Assist 活用勉強会

「ノートのとり方」



レコーディングダイエット

問題点の「見える化」「改善点」



「効率的な方法」の発見



「失敗の理由」の分析

私の受験戦争日誌

[illegible]

12:5	5:10 ~ 6:10	1時間 第1回 第1回
	6:15 ~ 9:40	第2回 第2回
	9:00 ~ 10:20	第3回 第3回
	11:00 ~ 12:30	第4回 第4回
	15:10 ~ 16:30	第5回 第5回
	17:00 ~ 18:00	第6回 第6回
	19:20 ~ 20:20	第7回 第7回
	20:30 ~ 21:30	第8回 第8回
	22:15 ~ 22:35	第9回 第9回

授業の流れ 英語・数学

英単語テスト

5～10分

基礎・・・教科書10～30

応用・・・ウインパス30～50



基礎力定着テスト

15～20分

月3回×12カ月＋講習26回＝62回



メイン授業

60～70分

3コマで1単元、1カ月3単元
学校先行型

各学年24章÷3＝8か月



* ウインパス、アシストGenesis

単元テスト

10～20分

先生がチェック 出来るまでが基本

宿題

英単語暗記、基礎力定着テスト、ノート作成

基礎力定着テスト

	塾の授業	学校の授業	基礎力定着テスト
3月	正の数・負の数		小学校の復習
	加法と減法		小学校の復習
	加減混合算		小学校の復習
春期	乗法と除法		小学校の復習、正・負の数
	四則の混じった計算		小学校の復習、正・負の数
	文字式		小学校の復習、正・負の数
	文字式の計算		小学校の復習、正・負の数
4月	文字式と数量		小学校の復習、正・負の数
	項と係数	正の数・負の数	正・負の数、文字式
	一次式の計算	加法と減法	正・負の数、文字式

基礎力定着テスト 間違い直し 英語

⑧・Kaori was (makes) sandwiches this morning? (make)

↓ 過去形に動詞+ingで過去進行形。

⑨・Kaori was (making) sandwiches this morning?

＜今朝からはサンドウィッチを作っていた＞

⑩・John and Ellen don't play catch together. (play)

↓ John (don't) play catch with Ellen.

↓ 「John」は三人称。

⑪・John and Ellen don't play catch together.

↓ John (doesn't) play catch with Ellen.

＜ジョンはエレンと遊ばない＞

⑫・He (was) (watching) TV (with) (I) (last) Sunday.

↓ 「I」は代名詞「me」に「last」は(～に)という意味の「on」。

⑬・He (was) (watching) TV (with) (me) (on) Sunday.

＜彼は日曜日に私とテレビを見ていた＞

⑭・(It) (was) fine yesterday?

↓ 「？」に注意。

⑮・(Was) (it) fine yesterday?

＜昨日は晴れていたか？＞

⑯・The (dictionary) were very expensive. (dictionary)

↓ 「were」複数形に注意。

・The (dictionaries) were very expensive.

＜その辞書はとても高価だった＞

• 次の日本語を9語の英文に直して書け。ただしItで書き始め、文中に必ずimportantを使い、togetherで事終ることに。

彼らはそこで一緒に暮らすことが大事なのです。

It is important for them to live there together.

＜ここができた。＞

• Does that room have there beds? (同じ意味の文に)

Are there three beds in that room?

「～がある(いる)」のhave.の文はThere is～構文で書きかえられる。
ここは～の部分で複数で疑問文だから、be動詞はAreを使う。

• I see only one person there. (～部を問う文に)

How many people do you see there?

「人の数」を問うのだから、How many people～?にする。

間違い直し 数学

《 before 》

《 after 》

前回の50%を

(1) $(m+n)(n-m)$
 $= (n+m)(n-m)$
 $= n^2 - m^2$

(2) $(y-1)(y+3) - y(y+2)$
 $= y^2 - 4y + 3 - y^2 - 2y$
 $= -6y + 3$

(3) $(x+y)(x+y) - (x+y)^2$
 $= x^2 + x + 4y - x^2 - 6x + 9$
 $= -5x - 5y$

(4) $2(x+2)^2 - (x+2)(x-2)$
 $= 2(x^2 + 4x + 4) - (x^2 - 4)$
 $= 2x^2 + 8x + 8 - x^2 + 4$
 $= x^2 + 8x + 12$

But not

(1) $(5m-7n)(6m-n)$
 $= 5m^2 - 8mn + 7n^2$
 $= 25m^2 - 40mn + 7n^2$

(2) $(-2x+3)(-2x-1)$
 $= -2x^2 + 2x - 3$
 $= -4x^2 + 2x - 3$
 $4x^2 - 4x - 3$

(3) $(\frac{1}{3}x-2)(\frac{1}{3}x-4)$
 $= \frac{1}{9}x^2 - 6x + 8$
 $= \frac{1}{9}x^2 - 6x + 8$
 $\frac{1}{9}x^2 - 2x + 8$

(1) $(x+7)(x-7) - (1+x)(1-x)$
 $= x^2 - 49 - (1 - x^2)$
 $= x^2 - 49 - 1 + x^2$
 $= 2x^2 - 50$

(2) $(x+4)(x-9) - (x-6)(x+6)$
 $= x^2 - 5x - 36 - (x^2 - 36)$
 $= x^2 - 5x - 36 - x^2 + 36$
 $= -5x$

(3) $q(a-2)^2 - (3a-1)^2$
 $= q(a^2 - 4a + 4) - (9a^2 - 6a + 1)$
 $= qa^2 - 36a + 36 - 9a^2 + 6a + 1$
 $= 6a^2 - 30a + 37$
 $a - 30a + 35$

(1) $(2a+3)(a+5)$
 $= 2a^2 + 10a + 15$
 $= 2a^2 + 10a + 15$
 $2a^2 + 13a + 15$

(2) $(4a+b)(a-8b)$
 $= 4a^2 - 32ab + ab - 8b^2$
 $= 4a^2 - 31ab - 8b^2$

(3) $(6x-7y)(2x-3y)$
 $= 6x \times 2x - 6x \times 3y - 7y \times 2x + 7y \times 3y$
 $= 12x^2 - 18xy - 14xy + 21y^2$
 $= 12x^2 - 32xy + 21y^2$

(1) $\frac{-2^3}{5} \div \frac{(-4)^3}{15} \times \left(-\frac{3}{2}\right)^3 \div \frac{(-3)^3}{-2^2}$
 $= \frac{-8}{5} \div \frac{(-64)}{15} \times \left(-\frac{27}{8}\right) \div \frac{(-27)}{-4}$
 $= \frac{-8}{5} \times \left(-\frac{15}{64}\right) \times \left(-\frac{27}{8}\right) \times \left(-\frac{4}{27}\right)$
 $= \frac{3}{16}$

(2) $\frac{3x+2}{2} - \frac{(5x-3)}{3} + \frac{(x-1)}{4}$
 $= \frac{6(3x+2) - 4(5x-3) + 3(x-1)}{12}$
 $= \frac{18x+12 - 20x+12 + 3x-3}{12}$
 $= \frac{18x-20x+3x+12+12-3}{12}$
 $= \frac{x+21}{12}$

(1) $\frac{-2^3}{5} \div \frac{(-4)^3}{15} \times \left(-\frac{3}{2}\right)^2 \div \frac{(-3)^3}{-2^2}$
 $= \frac{-8}{5} \div \frac{(-64)}{15} \times \left(\frac{9}{4}\right) \div \frac{(-27)}{-4}$
 $= \frac{-8}{5} \times \frac{15}{-64} \times \frac{9}{4} \times \left(-\frac{4}{27}\right)$
 $= \frac{1}{8}$

(2) $\frac{3x+2}{2} - \frac{(5x-3)}{3} + \frac{(x-1)}{4}$
 $= \frac{6(3x+2) - 4(5x-3) + 3(x-1)}{12}$
 $= \frac{18x+12 - 20x+12 + 3x-3}{12}$
 $= \frac{18x-20x+3x+12+12-3}{12}$
 $= \frac{x+21}{12}$

間違い直し 数学

《 before 》

8, 20

(1) $x^2 - 16x + 63 = 0$
 $(x-7)(x-9) = 0$
 $x = 7, 9$

(2) $x^2 + 8x = 0$
 $x(x+8) = 0$
 $x = -8, 0$

(3) $x^2 + 4x + 4 = 0$
 $(x+2)^2 = 0$
 $x+2 = 0$
 $x = -2$

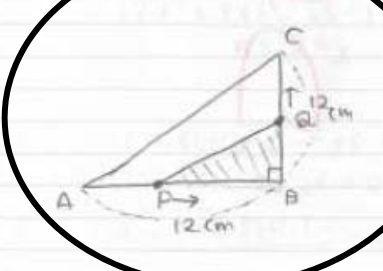
(4) $2x + 35 = x^2$
 $-x^2 + 2x + 35 = 0$
 $x^2 - 2x - 35 = 0$
 $(x+5)(x-7) = 0$
 $x = -5, 7$

(5) $(x+2)(x-5) = 6x$
 $x^2 - 3x - 10 = 6x$
 $x^2 - 9x - 10 = 0$
 $(x+1)(x+10) = 0$
 $x = -1, -10$

(6) $-3x^2 = -60$
 $x^2 = 20$
 $x = \pm\sqrt{20}$
 $x = \pm 2\sqrt{5}$

8, 21

直角二等辺三角形ABC
 点Pは、Aを出発して辺AB上をBまで
 進む。また、点Qは、点PからAを出発
 して同時にBまで進む。点PとQの
 速さが同じで、BC上をEまで進む。



(1) 点PがAからx cm進んだとき
 PB, BQの長さをxを使って
 $PB = (12-x)$ cm
 $BQ = x$ cm

(2) 点PがAからx cm進んだとき
 $\triangle PBQ$ の面積が 16cm^2 になるとき
 $\triangle PBQ = \frac{1}{2} \times PB \times BQ = 16$
 $\frac{1}{2} \times (12-x) \times x = 16$
 $x(12-x) = 32$
 $12x - x^2 = 32$
 $-x^2 + 12x - 32 = 0$
 $x^2 - 12x + 32 = 0$
 $(x-4)(x-8) = 0$

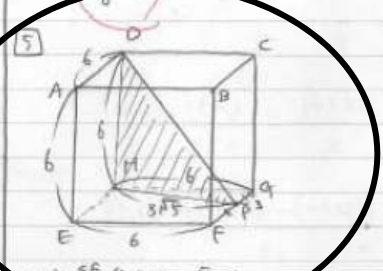
《 after 》

(1) 点B, Cの座標
 $B(2, 4)$ $C(1, 1)$

(2) 平行四辺形ABCDの面積
 $(2+2) \times 3 \times \frac{1}{2} = 4 \times 3 \times \frac{1}{2} = 6\text{cm}^2$

(3) 直線 $m: y = ax$ が平行四辺形
 ABCDの面積を二等分するときaの値
 $\left(\frac{-1+x}{2}, \frac{1+4x}{2}\right) = \left(\frac{1}{2}, \frac{5}{2}\right)$
 $\left(\frac{0+1}{2}, \frac{4+1}{2}\right) = \left(\frac{1}{2}, \frac{5}{2}\right)$
 $y = ax$
 $\frac{5}{2} = a \times \frac{1}{2}$
 $\frac{1}{2} \times a = \frac{5}{2}$
 $a = 5$

(1) 線分DPの長さ
 $6^2 + 3^2 = 36 + 9 = 45$
 $= 3\sqrt{5}$
 $6^2 + 3\sqrt{5}^2 = 36 + 45$
 $= 81$
 $= 9\text{cm}$



メイン授業中の指導

その日の授業のポイント・到達点を指示する

＊ 確認小テストで合格できるように考える

途中確認する「ここまでわかった？」

＊ 映像は『見る』ではなく『利用する』

勉強姿勢を観察 誉める機会を多く持つ

□ 学習日 月 日

- It is easy to swim in the sea . 「海で泳ぐことは簡単です。」 このように It で始まり、途中で to 動詞原形(不定詞) を用いる文を It to 構文 といいます。It は 形式主語(仮主語) で、意味はなく、不定詞以下が真主語(～すること) となります。また、結論部分は It is のあとに主に形容詞を用いて、「～することは簡単、難しい、重要、面白い、…」等の意味を表します。

例) It is difficult to answer the question . 「その質問に答えることは難しいです。」

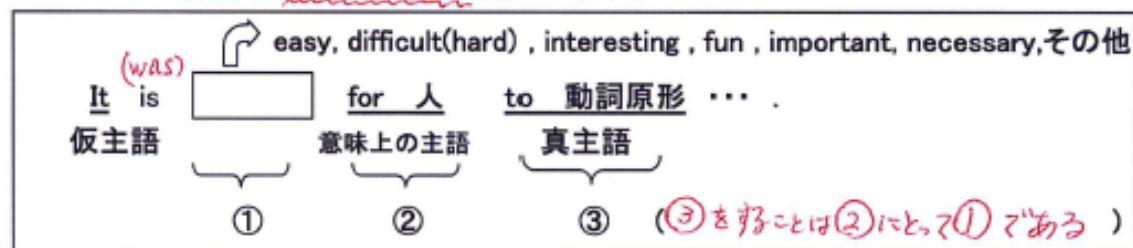
It is interesting to read English books . 「英語の本を読むことは面白いです。」

- It to 構文は不定詞部分の動作をする人を知りたいときには、for を用いて「for 人」を to の前に書きます。

例) It is important for us to study hard . 「一生懸命勉強することは私達にとって大切です。」

It is necessary for children to play . 「子供達にとって遊ぶことは必要です。」

したがって It to 構文は、It for to 構文 ともいいます。



7

連立方程式の利用（速さ，割合など）

基本のまとめ 1 ●＜速さに関する問題＞

$$(\text{道のり}) = (\text{速さ}) \times (\text{時間}), (\text{時間}) = \frac{(\text{道のり})}{(\text{速さ})}$$



線分図を利用
速さをもとにする

●例題 1 道のりや時間を求める問題

ある人がA地からB地を通して16kmはなれたC地まで行った。A地からB地までは時速20kmのバスに乗り，B地からC地までは時速4kmで歩いたところ，全体で2時間かかったという。A地からB地までの道のりとB地からC地までの道のりをそれぞれ求めなさい。

解き方 A地からB地まで x km，B地からC地まで y kmとする。

A地からC地までの道のりの合計は16kmだから，

$$x + y = 16 \dots\dots ①$$

かかった時間は，A地からB地までが $\frac{x}{20}$ 時間，B地からC地

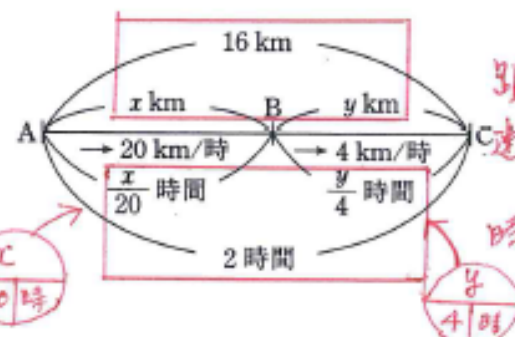
までが $\frac{y}{4}$ 時間で，合計で2時間だから， $\frac{x}{20} + \frac{y}{4} = 2 \dots\dots ②$

①，②を連立方程式にして解くと， $x=10$ ， $y=6$

答 A地からB地まで10km，B地からC地まで6km

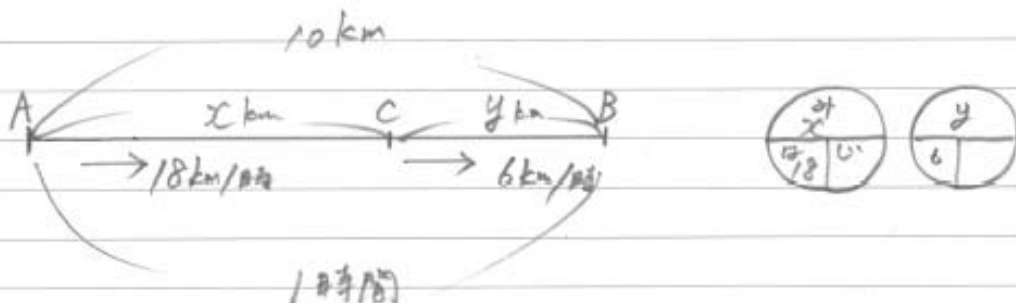
〔参考〕 A地からB地までの道のりを x kmとして，1次方程式をつくって解くこともできる。

$$B地からC地までは(16-x)kmだから，\frac{x}{20} + \frac{16-x}{4} = 2。これを解いて，x=10$$



- 1 〈道のりや時間を求める問題①〉 ある人がA地から10 kmはなれたB地へ、途中のC地までは自転車
 □に乗り毎時18 kmの速さで、C地からB地までは毎時6 kmの速さで歩いたところ、全体で1時間かっ
 ったという。A地からC地までの道のりとC地からB地までの道のりをそれぞれ求めなさい。

No. _____
 DATE H24. 6. 6
 教科 P50
 □



$$\begin{cases} x + y = 10 \\ \frac{x}{18} + \frac{y}{6} = 1 \end{cases} \times 18 \Rightarrow \begin{cases} x + y = 10 \\ x + 3y = 18 \end{cases}$$

$$\begin{aligned} & -2y = -8 \\ & y = 4 \quad x = 6 \end{aligned}$$

A. A ~ C 6 km
 C ~ B 4 km

- 3** 〈道のりや時間を求める問題③〉 ある人がA地から峠をこえて15 km はなれたB地まで行った。A地から峠までは時速3 km で歩き、峠で30分休けいして、峠からB地までは時速6 km で歩いたところ、全体で4時間かかった。A地から峠までの道のりと峠からB地までの道のりをそれぞれ求めなさい。

DATE 4/24. 6. 6

P 50

3

$$\begin{cases} x + y = 15 \\ \frac{x}{3} + \frac{y}{6} = 4 \end{cases} \times 6 \Rightarrow \begin{cases} x + y = 15 \\ 2x + y = 24 \end{cases}$$

$$\begin{aligned} & \underline{2x + y = 24} \\ & -x = -9 \\ & x = 9 \\ & y = 6 \end{aligned}$$

$$\begin{cases} A \sim \text{峠} & 9 \text{ km} \\ \text{峠} \sim B & 6 \text{ km} \end{cases}$$

- 3** 〈道のりや時間を求める問題③〉 ある人がA地から峠をこえて15 km はなれたB地まで行った。A地から峠までは時速3 km で歩き、峠で30分休けいして、峠からB地までは時速6 km で歩いたところ、全体で4時間かかった。A地から峠までの道のりと峠からB地までの道のりをそれぞれ求めなさい。

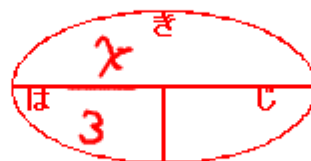
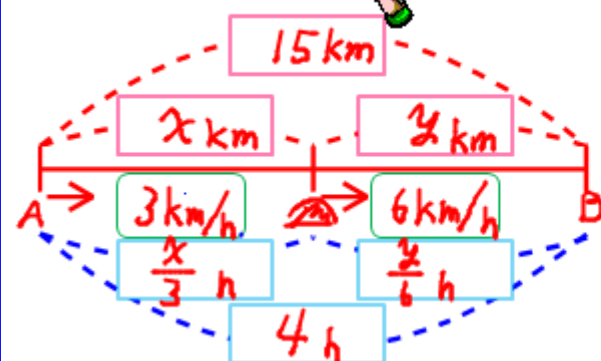
3 〈道のりや時間を求める問題③〉 「ある人がA地から峠をこえて15 km はなれたB地まで行った。A地から峠までは時速3 km で歩き、峠で30分休けいして、峠からB地までは時速6 km で歩いたところ、全体で4時間かかった。A地から峠までの道のりと峠からB地までの道のりをそれぞれ求めなさい。

3 A地から峠まで6 km, 峠からB地まで9 km

$$\begin{cases} x + y = 15 \\ \frac{x}{3} + \frac{y}{6} + \frac{30}{60} = 4 \end{cases}$$

$$30\text{分} = \frac{30}{60}\text{時間}$$

- ◎ 単位を調整して計算していく。
⇒「分」にあわせる。「m」に直すなど
- ◎ 速さで使っている単位にあわせるとよい
「大きい単位に直す」
⇒わり算



- 3 〈道のりや時間を求める問題③〉 ある人がA地から峠をこえて15 km はなれたB地まで行った。A地から峠までは時速3 km で歩き、峠で30分休けいして、峠からB地までは時速6 km で歩いたところ、全体で4時間かかった。A地から峠までの道のりと峠からB地までの道のりをそれぞれ求めなさい。

Fig. _____
DATE 4/24. 6. 6
P 50

3

15 km

A 峠 B

x km y km

3 km/時 6 km/時

30分休けい

4時間

$$\begin{cases} x + y = 15 \\ \frac{x}{3} + \frac{y}{6} + \frac{30}{60} = 4 \end{cases} \times 6 \Rightarrow \begin{cases} x + y = 15 \\ 2x + y = 24 \end{cases}$$

$-x = -9$

$x = 9$

$y = 6$

30分休けい → 足す
∴ 問題文にだけ読む!

$\begin{cases} A \sim \text{峠} & 9 \text{ km} \\ \text{峠} \sim B & 6 \text{ km} \end{cases}$

② 単位を調整する!
 $30 \text{ 分} = \frac{30}{60} \text{ 時間}$

$$\begin{cases} x + y = 15 \\ \frac{x}{3} + \frac{y}{6} + \frac{30}{60} = 4 \end{cases} \times 6 \Rightarrow \begin{cases} x + y = 15 \\ 2x + y + 3 = 24 \end{cases}$$

なんと美しい平城京

鳴はワガ伏平京

(国風文化)
白紙にもとす遣唐使

2

古墳～平安時代

世紀	4	5	6	7	8	9	10	11	12
時代	古墳	飛鳥	奈良	平安	鎌倉	室町	徳川	幕末	明治
できごと	478 倭王武が南朝に使いを送る 大和政権の統一が進む	593 聖徳太子が摂政となる 百濟から仏教が伝わる	603 冠位十二階を定める 604 十七条の憲法を定める 607 小野妹子を隋に派遣する	645 大化の改新が始まる 672 壬申の乱 701 大宝律令を定める	710 平城京に都を移す 743 聖武天皇が私財法を出される 752 東大寺の大仏が開眼する	794 平安京に都を移す 坂上田村麻呂が蝦夷を攻める	894 遣唐使が停止される 藤原基経が関白となる 藤原良房が摂政となる	935 平将門の乱 1016 藤原道長が摂政となる	1086 白河上皇が院政を始める 1156 後白河天皇の乱・平治の乱 1167 平清盛が太政大臣となる
朝鮮	三国 (高句麗・新羅・百濟)	高麗	新羅	高麗	高麗	高麗	高麗	高麗	高麗
中国	南北朝	隋	唐	唐	唐	五代	宋 (北宋)	宋 (北宋)	宋 (北宋)

新羅・高麗
の国

1 古墳時代

倭王武が南朝に
使いを送る
の国

- (1) 大和政権…3世紀の後半、近畿地方の有力な豪族が大王を中
心にまとめ、その後、九州や東北地方南部に勢力を広げる。
各地の古墳…古墳は豪族などの墓で、はにわが置かれる。
大仙(大山)古墳などの前方後円墳がつくられる。→1, 2

- (2) 倭の五王…大王は、倭王の地位と朝鮮半島南部の支配権を
認めてもらうために、中国の南朝(宋)に使いを送る。→3

- (2) 渡来人…朝鮮半島から日本に移り住んだ渡来人が、土木・建
築・機械、須恵器の製法、漢字・儒教・仏教を伝える。→4

2 飛鳥時代

1 大仙(大山)古墳



↑大阪府堺市。世界最大級の墓。

2 はにわ



3 倭王武(ワカタケル大王) の手紙(一部要約)

わたしの祖先は、みずからよろいやかぶ
とを身につけ、妻は55国、西は66国、海

練習問題

1 〈古墳時代の日本〉 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

3世紀後半に奈良盆地を中心に成立したA政権は、5世紀ごろまでに九州からB地方南部に至る豪族を従えた。A政権の王はCとよばれ、豪族たちは祖先を同じくする人々が集まったa氏とよばれる集団を形成し、代々朝廷からあたえられた仕事について。

4世紀前後に、各地の王や豪族たちはb古墳とよばれる墓をつくるようになり、下の写真のD古墳のような、c日本独自の形をしたものも現れた。

(1) A～Dにあてはまる語句を答えなさい。

A(大和) B(東北) C(豪族) D(前方後円墳)

(2) 下線部aについて、次の①・②の問いに答えなさい。

① このしくみを何というか、答えなさい。(氏姓制度)

② このしくみにおいて、地方の豪族たちは何という役職に任命されたか、次から1つ選びなさい。

ア 国司 イ 国造 ウ 里長 エ 守護

(3) 下線部bについて、古墳の表面に置かれた土製の焼き物を何というか、答えなさい。(埴輪)

(4) 下線部cについて、このような形の古墳を何というか、答えなさい。(前方後円墳)

(5) この時代のように正しいものを、次から1つ選びなさい。

ア 自然の神々や一族を守る神が信仰され、国のおこりについての神話や伝承がつけられていった。

イ 日本で最初の仏教文化がおこり、中国や朝鮮、西アジアなどの影響を受けた寺院が建てられた。

ウ 稲作の技術とともに金属器が伝わり、祭りの道具として銅鐸がつくられるようになった。

エ 人々はたて穴住居に住み、魔よけや豊かなめぐみを求めて土偶をつくっていた。



縄文
弥生
古墳

2

古墳～平安時代

世紀	4	5	6	7	8	9	10	11	12							
時代	古墳		飛鳥		奈良	平安										
できごと	478 倭王武が南朝に使いを送る 大和政権の統一が進む		593 聖徳太子が摂政となる 百済から仏教が伝わる	603 冠位十二階を定める	604 十七条の憲法を定める	607 小野妹子を隋に派遣する	630 遣唐使が始まる 645 大化の改新が始まる 672 壬申の乱 701 大宝律令を定める	710 平城京に都を移す	743 聖武天皇が私財法が出される 752 東大寺の大仏が開眼する	794 平安京に都を移す 坂上田村麻呂が蝦夷を攻める	894 遣唐使が停止される 藤原基経が関白となる 藤原良房が摂政となる	935 平将門の乱	1016 藤原道長が摂政となる	1086 白河上皇が院政を始める	1156 保元の乱・平治の乱	1167 平清盛が太政大臣となる
朝鮮	三国 (高句麗・新羅・百済)				新羅				高麗							
中国	五胡十六国		南北朝		隋		唐		五代		宋 (北宋)					

1 古墳時代

(1) 大和政権…3世紀の後半、近畿地方の有力な豪族が大王を中

心にまとめ、その後、九州や東北地方南部に勢力を広げる。

(2) 各地の古墳…古墳は豪族などの墓で、はにわが置かれる。

大仙(大山)古墳などの前方後円墳がつくられる。→1, 2

(3) 倭の五王…大王は、倭王の地位と朝鮮半島南部の支配権を認めてもらうために、中国の南朝(宋)に使いを送る。→3

(4) 渡来人…朝鮮半島から日本に移り住んだ渡来人が、土木・建築・機械・須恵器の製法、漢字・儒教・仏教を伝える。→4

2 飛鳥時代 南朝 宋 1100年-1200年 ラカール

1 大仙(大山)古墳



大阪府堺市。世界最大級の墓。

2 はにわ



3 倭王武(ワカタケル大王)の手紙(一部要約)

わたしの祖先は、みずからよろいやかぶとを身に付け、東に55国、西に55国、南

なんと美しい平城京

鳴くやウグイス平城京

(国風文化)
白紙にもびり遣唐使

練習問題

1 〈古墳時代〉 次の問いに答えなさい。

(1) 右の写真は、世界最大級の墓である大仙（大山）古墳である。この古墳があるのはどこか。次から1つ選びなさい。

- ア 京都府宇治市 イ 大阪府堺市
ウ 奈良県奈良市 エ 兵庫県神戸市



(2) 古墳から出土するものとしてあてはまらないものを、次から1つ選びなさい。

- ア はにわ イ 銅鏡 ウ 土偶 エ 鉄剣

(3) このような古墳がつくられたころ、現在の奈良盆地を中心とする地域には、強力な政権が存在していたと考えられている。この政権を何というか。

(4) 倭の五王がたびたび使いを送った中国の国名を、次から1つ選びなさい。

- ア 後漢 イ 秦 ウ 周 エ 南朝（宋）

(5) 5世紀以降、朝鮮半島の国々との交流がさかんになって、大陸から日本に移り住む人々が増えた。このような人々を何というか。

(6) 6世紀の半ばには、朝鮮半島の百済から日本に仏教が伝えられた。百済の位置を、右の地図中のア～エから1つ選びなさい。



イ [エ]

ウ [ウ]

大和政権 [新羅]

イ [ア]

[渡来人]

イ [イ]

2 古墳～平安時代

世紀	4	5	6	7	8	9	10	11	12											
時代	古墳			飛鳥	奈良	平安														
できごと	478 倭王武が南朝に使いを送る 大和政権の統一が進む			593 聖徳太子が摂政となる 百済から仏教が伝わる	603 冠位十二階を定める	604 十七条の憲法を定める	607 小野妹子を隋に派遣する	645 大化の改新が始まる	672 大化の改新が始まる 王申の乱	701 大宝律令を定める	710 平城京に都を移す	743 聖武天皇が出家する	752 東大寺の大仏が開眼する	794 平安京に都を移す	894 遣唐使が停止される	935 藤原基経が関白となる	1016 藤原道長が摂政となる	1086 白河上皇が院政を始める	1156 平清盛が太政大臣となる	1167 平清盛が太政大臣となる
朝鮮	三国 (高句麗・新羅・百済)			新羅			高麗													
中国	南北朝			隋	唐	五代			宋 (北宋)											

邪馬台国
のあと
祖國と同じ
白土生第
朝敵の体制
仁孝と孝も
新羅の

- 1 古墳時代
- (1) 大和政権… 3世紀の後半、近畿地方の有力な豪族が大王を中心にとまり、その後、九州や東北地方南部に勢力を広げる。
- (2) 倭の五王… 大王は、倭王の地位と朝鮮半島南部の支配権を認めてもらうために、中国の南朝 (宋) に使いを送る。
- (3) 渡来人… 朝鮮半島から日本に移り住んだ渡来人が、土木・建築・機織、須恵器の製法、漢字・儒教・仏教を伝える。
- 2 飛鳥時代

1 大仙 (大山) 古墳



↑大阪府堺市。世界最大級の墓。

2 はにわ



3 倭王 (武) (ワカタケル大王) の手紙 (一部要約) 宋へ送水

わたしの祖先は、みすからよろいやかぶ
とを島につけ、東は55里、西は68里、海

ほんと美しい平城京

鳴くはワケハ平城京

(国風文化)
白紙にもとより遣唐使